



環境報告書

Environmental Report

対象期間:2021年1月~2021年12月

Environmental Report

営業内容

- 1.産業廃棄物(特別管理含む)処分業(焼却処理、油水分離)
- 2.産業廃棄物(特別管理含む)収集運搬業
- 3.低濃度PCB無害化処理
- 4.再生重油販売
- 5.油水分離槽・油泥沈殿槽・重油タンク等クリーニング、漏洩検査
- 6.野バト等有害鳥獣忌避工事

敷地面積

工場敷地：30,000㎡ / 厚生施設：2,800㎡

主要設備・能力

油水分離：60t/12H (その内 蒸発濃縮：20t/24H)
焼却(ロータリーキルン、固定焼却炉)：129.3t/24H
低濃度PCB無害化
低濃度PCB廃油(焼却)：200L/H
低濃度PCB汚染物(焼却)：30KG/H
低濃度PCB汚染物(加熱分離)：2.8t×3バッチ/24H
原料貯蔵タンク：7基(406KL)
製品貯蔵タンク：4基(370KL)
低濃度PCB廃油タンク：1基(19.8KL)
車輛：45台



日本重化学工業(株)グループ
日重環境株式会社
赤城事業所

本社・工場
〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々1668
TEL:0277-73-0194 FAX:0277-73-0131



日重環境株式会社
赤城事業所



Environmental Report

環境レポート

P2 目次

P3 環境方針

P4 ISO14001活動報告

P4 ・環境管理組織図

・2021年実績 ・2022年予定

P5 ・原油換算エネルギー使用量推移(2011~2021年度)

・売上高当たりの軽油消費量(収集運搬の効率)
・教育研修実績

P6 ・処理量、エネルギー消費量、燃え殻・ばいじん発生量、二酸化炭素排出量 (2019~2021年度)

P7 ・施設の維持管理状況

排ガス分析値、温度、CO濃度

・2022年環境目標及び環境マネジメント計画

P8 会社概要

Environmental Policy

環境方針

日重環境株式会社赤城事業所環境方針

◆ 基本理念

赤城鉱油株式会社は、企業活動を通じて地球環境を守ることが最重要課題と認識し、環境保全活動の推進、快適環境の創造の為に全社員が努力する。

◆ 基本方針

赤城鉱油株式会社は顧客から受託した産業廃棄物の中間処理にあたり、適正な処理を行うと共に、社内廃棄物の低減、環境汚染の予防に努め、地域環境の保全と豊かな社会の発展に貢献する。

1. 遵法誓約

適用される環境関連の法令を遵守すると共に、自主基準を定めて環境保全に努める。

2. 適正処理

顧客から受託した廃棄物の収集運搬と処理を、安全かつ適正に行う。

3. 技術改善

廃棄物の処理とリサイクルに関する技術改善に継続的に取り組み、環境負荷の低減を推進する。

4. 継続的環境改善

環境目標を定めて、継続的に環境改善を推進する。

5. 地域共生

設備、操業両面から環境改善を図り、近隣地域の快適環境創造に貢献する。

6. 社員教育

全社員の環境教育を継続的に実施し、環境保全に関する意識の向上を図る。

7. 方針周知

本環境方針を社内広報により全社員に周知徹底すると共に、社外にも積極的にインターネット等で公開する。

8. 定期的検討

本環境方針と環境目標は、変化する状況に適合させるために定期的に見直しを行う。

2020年11月1日 改定

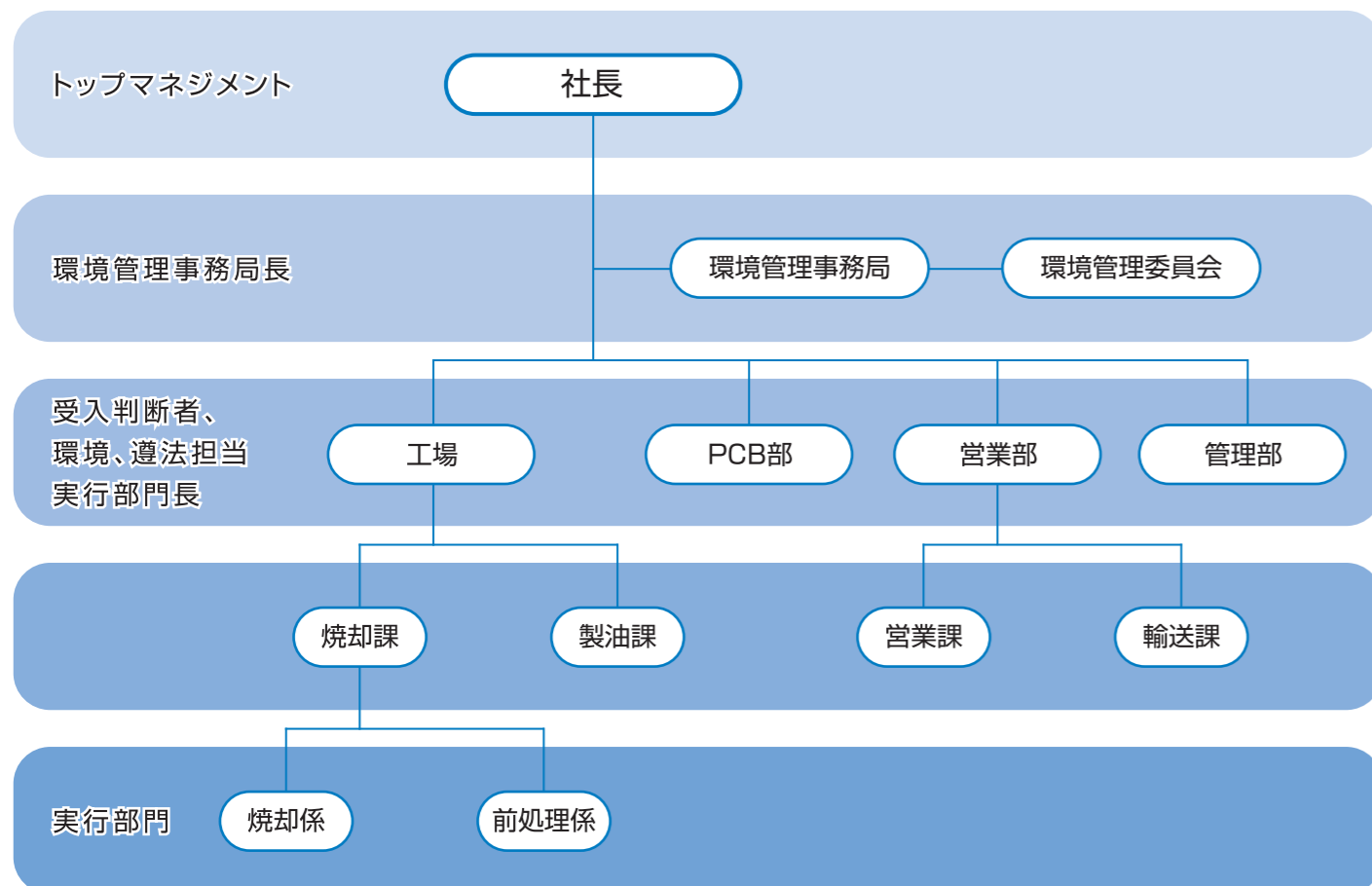
日重環境株式会社
代表取締役社長

松原豊

Report of ISO14001

ISO14001活動報告

環境管理組織図



日重環境(株)赤城事業所 環境管理組織 組織人員:50名(2021年12月21日現在)

- ・社長は環境管理事務局長を任命する。
- ・環境管理事務局長は環境方針、環境目標を達成するため、環境管理委員会を設置し組織運営する。

ISO14001認証：2000年9月(認証機関:JCQA)

- ・2021年9月第7回更新(2015年版)

2021年実績

- ・低濃度PCB廃棄物を 1,082トン無害化処理して、環境改善に貢献した。

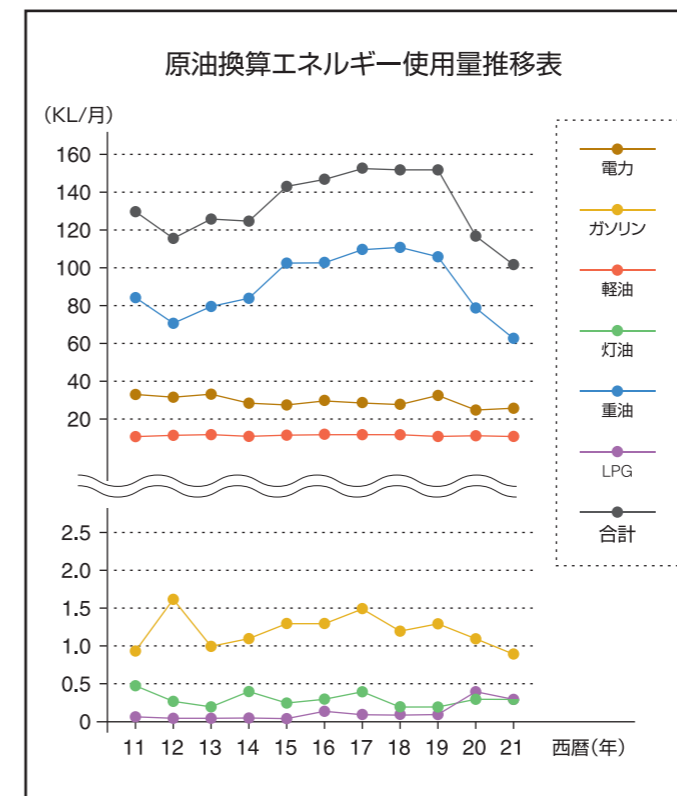
2022年予定

- ・低濃度PCB廃棄物を 1年間で、892トン無害化処理する計画。

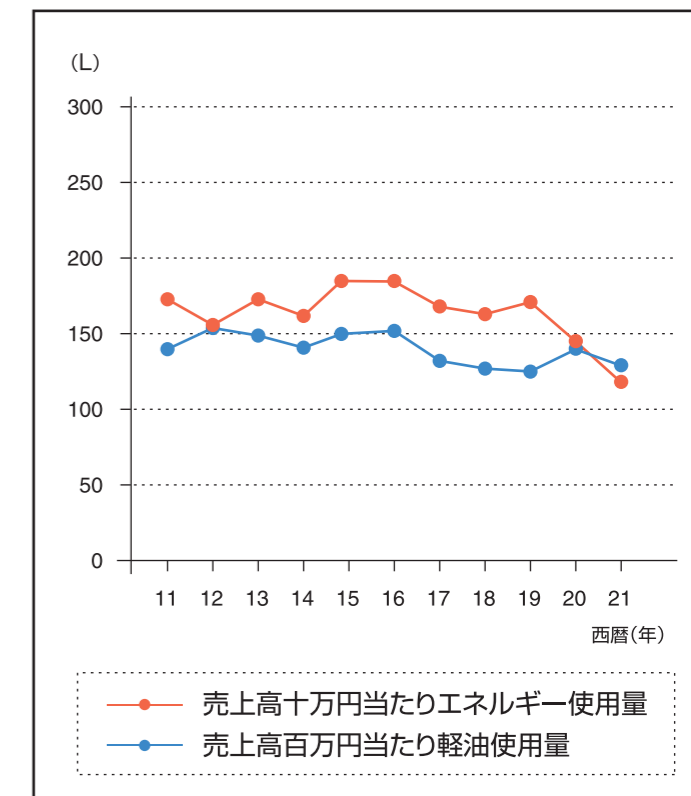
Report of ISO14001

ISO14001活動報告

原油換算エネルギー使用量推移(2011~2021年度)



売上高当たりの軽油使用量推移(2011~2021年度)



2021年度資格取得の促進と外部の安全教育について

ボイラー取扱業務従事者安全衛生教育	2名	KYTリーダー研修	4名
フォークリフト運転技能講習	1名	危険物取扱者保安講習	8名
アーク溶接	2名		

17名

Report of ISO14001

ISO14001活動報告

■ 処理量、エネルギー消費量、燃え殻・ばいじん発生量、二酸化炭素排出量(2019~2021年度)

2019年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均	合計	
焼却処理量(t)	1,345	1,353	1,293	1,509	1,207	952	1,278	1,163	1,139	814	1,214	1,179	1,204	14,446	
(内、低濃度PCB廃棄物)(t)	137	65	79	49	122	52	159	98	99	63	70	99	91	1,092	
再生処理量WR(t)	149	146	139	141	148	124	157	120	155	63	119	161	135	1,622	
再生処理量(t)	402	354	360	420	307	390	380	361	400	366	349	400	374	4,489	
処理計(t)	1,896	1,853	1,792	2,070	1,662	1,466	1,815	1,644	1,694	1,243	1,682	1,740	1,713	20,557	
電力使用量(MWH)	東電	160	191	153	180	149	115	113	120	118	95	105	123	135	1,622
	自家発電	0	0	0	0	27	43	59	57	54	40	58	54	33	392
	合計	160	191	153	180	176	158	172	177	172	135	163	177	168	2,014
再生重油使用量(KL)	115	119	105	81	67	108	52	123	143	103	90	128	103	1,234	
燃え殻・煤塵(t)	75	99	88	96	88	68	80	79	64	72	83	78	81	970	
二酸化炭素排出量(t)	67	80	64	75	62	48	47	50	49	40	44	51	56	678	
処理量原単位(kg/t)	35	43	36	36	37	33	26	31	29	32	26	30		33	

2020年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均	合計	
焼却処理量(t)	1,310	826	1,491	1,415	1,012	1,101	1,338	1,377	1,046	1,344	1,273	1,094	1,219	14,627	
(内、低濃度PCB廃棄物)(t)	45	74	98	72	69	28	23	77	74	88	76	66	66	790	
再生処理量WR(t)	117	89	130	4	50	82	0	64	87	17	4	85	61	729	
再生処理量(t)	379	320	402	418	265	326	376	291	375	380	322	342	350	4,196	
処理計(t)	1,806	1,235	2,023	1,837	1,327	1,509	1,714	1,732	1,508	1,741	1,599	1,521	1,629	19,552	
電力使用量(MWH)	東電	119	104	107	103	73	88	100	106	102	100	105	118	102	1,225
	自家発電	51	39	66	59	47	49	60	62	44	56	57	44	53	634
	合計	170	143	173	162	120	137	160	168	146	156	162	162	155	1,859
再生重油使用量(KL)	134	84	108	68	72	59	93	74	61	49	63	52	76	917	
燃え殻・煤塵(t)	76	72	76	76	49	81	101	76	78	68	89	71	76	913	
二酸化炭素排出量(t)	50	43	45	43	31	37	42	44	43	42	44	49	43	512	
処理量原単位(kg/t)	28	35	22	23	23	24	24	26	28	24	27	32		26	

2021年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均	合計
焼却処理量(t)	1,221	1,040	1,409	1,015	1,241	1,417	1,273	1,165	1,185	852	719	1,243	1,148	13,780
(内、低濃度PCB廃棄物)(t)	110	77	75	85	42	89	132	130	82	53	87	120	90	1,082
再生処理量WR(t)	125	41	0	86	12	103	121	77	47	0	37	6	55	655
再生処理量(t)	355	301	391	380	317	336	364	292	290	450	327	367	348	4,170
処理計(t)	1,701	1,382	1,800	1,481	1,570	1,856	1,758	1,534	1,522	1,302	1,083	1,616	1,550	18,605
電力使用量(MWH)	東電	99	118	105	102	107	105	114	114	112	111	84	117	1,288
	自家発電	52	52	61	45	50	60	54	58	60	55	34	54	635
	合計	151	170	166	147	157	165	168	172	172	166	118	171	160
再生重油使用量(KL)	63	41	81	66	93	54	17	39	59	85	53	78	61	729
燃え殻・煤塵(t)	66	42	72	73	95	76	55	48	53	56	55	49	62	740
二酸化炭素排出量(t)	41	49	44	43	45	44	48	48	47	46	35	49	45	538
処理量原単位(kg/t)	24	36	24	29	28	24	27	31	31	36	32	30		29

※再生重油は、「温室効果ガス排出量算定・報告公表制度」の特例扱いで、「調整後排出量報告書」では、廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源CO₂の排出量は控除して報告してよい。
 ※二酸化炭素排出量は、再生重油使用に伴うCO₂排出量を控除した「調整後排出量」で、表示してあります。(再生重油は、「温対法」の特例扱い)

Report of ISO14001

ISO14001活動報告

■ 施設の維持管理状況

① 排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度

	ばいじん g/Nm ³	硫酸化物 Nm ³ /h	塩化水素 mg/Nm ³	窒素酸化物 ppm	ダイオキシン類 ng-TEQ/Nm ³	
測定頻度	2ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	1年	
法定基準	0.08	6.93	700	250	0.1	
社内基準	0.08	3.34	400	150	0.1	
測定結果	2019年度	0.004未満	0.61	43	41	0.063
	2020年度	0.029	0.037	5	24	0.091
	2021年度	0.008	0.80	61	37	0.052

*測定結果は、各年度の代表値

② 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度

	燃焼ガス温度 ℃	集塵機入口 排ガス温度 ℃	煙突測定口 一酸化炭素濃度 ppm
2019年度	900 ~ 950	171 ~ 195	10以下
2020年度	890 ~ 980	178 ~ 187	15以下
2021年度	890 ~ 940	171 ~ 188	10以下

*焼却炉稼働中は常時測定中(データロガーにて記録)

■ 2022年環境目標及び環境マネジメント計画

項目	環境目標	2022年度計画
1	PCB事業	低濃度PCB無害化処理の継続 低濃度PCB廃棄物の無害化処理の6ヶ月に1回の分析による確認
2	環境事故防止	受託廃棄物の過剰投入防止 温度、O ₂ 、ガス濃度管理による 安定燃焼
		焼却する廃棄物の貯蔵タンク、配管からの漏洩防止 タンク、送液配管の腐食、ポンプの摩耗、バルブの開閉、ピットの監視
		事前漏洩対策、老朽化対策 点検で腐食箇所を確認して、改善計画を立て、修繕する
		原料廃油の受入、製品の送液、タンクローリーへ積込時の漏洩防止 タンク、送液配管の腐食、ポンプの摩耗、バルブの開閉状態を確認
	周辺環境調査と安全衛生 臭気及び騒音調査と記録、構内安全衛生ハトロール、構内走行速度確認	
3	資源	蒸気発電機の発電量の向上 昨年度の発電量からの向上(適切な蒸気の使用)
		デジタコの活用でエコドライブ(軽油使用量の削減をはかる) 2021年度より、安全・経済的及び燃費の向上をはかる